

天 平 雲

発行 奈良教育大学学生委員会
〒630-8528 奈良市高畑町
奈良教育大学学生支援課内
TEL. 0742-27-9130
FAX. 0742-27-9146
E-mail : service@nara-edu.ac.jp

題字 奈良教育大学教授 福光 佐今

平成19年度ボランティア説明会 (事前指導)兼派遣壮行会

5月9日(水)午後1時から、大講義室においてボランティア説明会(事前指導)等が開催され、132名の派遣を希望する学生が参加しました。また、学長、本学関係者及び奈良県・奈良市教育委員会等の関係教育委員会の方々が登場されました。



学長より、派遣の意義について挨拶と壮行の言葉があり、中谷学長補佐から、平成18年度ボランティア派遣学生代表者に対して活動認定書が交付されました。

事前指導の一環として、各教育委員会から、受入概要説明が行われました。また、教育委員会別に、派遣された学生からの体験報告が行われました。更に、学生支援課からは、派遣への支援内容と派遣に伴う注意事項・危機管理の説明が行われました。最後に、各教育委員会への参加希望調査及び奈良市教育委員会(スクールサポート)への学校種別・支援内容別の希望受付が行われ、終了しました。なお、7月13日現在で、のべ141名の学生がボランティアとして活動しています。

平成19年度 国際学生宿舎懇談会



平成19年度国際学生宿舎懇談会が、7月12日(木)午後6時30分から国際学生宿舎において開催されました。この懇談会は、寮生相互、及び寮生と近隣住民・教職員の親睦を図ることにより相互理解を深めることを目的に設けられました。

昨年度に引き続き、今年も寮に在住している留学生が有志で調理した出身国の料理が懇談会の席上に振る舞われました。また、ペルーとシリアからの留学生が、事前に一生懸命練習したそれぞれの自国のダンスを披露し、参加者は、日本から遠く離れた地の文化と味に触れながら、和やかな雰囲気の中、歓談されました。

また、近隣の方々等に対して寮内の居室等の見学ツアーを実施し、寮での学生の生活をより身近に感じていただきました。

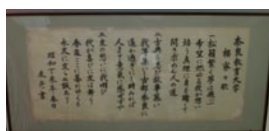
これにより、寮の近隣の方々、教職員、留学生チューター、寮生等の交流を持つことができ、今後寮の枠を超えた地域交流の推進が期待されます。

■国際学生宿舎とは

奈良教育大学の日本人男子学生と外国人留学生に勉学と居住の場を提供し、もって、教育・研究と国際交流の促進に資することを目的として平成5年度に寮舎を廃止し新たに建設されました。

国際学生宿舎(旧桜寮)の 寮歌の補修が完了

およそ40数年前に作成された寮歌の傷みがひどく、今年補修を行い、改めて国際学生宿舎南棟に掲げられました。



新入生合宿研修

コース名	日 程	研修地	合宿の主な実施内容
教育・発達基礎コース	4月14日(土)	奈良教育大学内	財団法人たんほの家の家常理事村上氏に「一人ひとりが輝く社会」をテーマに講演をいただいた。また、上回生企画の各種ゲームを実施。
言語・社会コース	4月20日(金)～4月21日(土)	京都府木津川市加茂町	浄瑠璃寺住職佐伯氏に「教員をめざす若者へのメッセージ」をテーマに講演をいただいた。また、岩船寺・浄瑠璃寺を見学。
理数・生活科学コース	4月20日(金)～4月21日(土)	福井県大飯郡	兵庫県奥多々良木発電所・福井県原子力保健訓練センター・若狭おばま食文化館を見学。エネルギー・食育について学ぶ。
身体・表現コース	4月21日(土)～4月22日(日)	京都府城陽市	「小学校教員として子ども100人を遠足につれて来る時のプログラムと実施方法を創ること」を課題に実施。また、平等院を見学。
文化財・書道芸術コース	4月21日(土)～4月22日(日)	奈良県桜井市	室生寺・談山神社・石舞台古墳ほか、文化財等の実地における見学。また、「豊かなキャンパスライフを目指して」をテーマにオリエンテーションを実施。
環境教育コース	4月21日(土)～4月22日(日)	滋賀県近江八幡市	社会福祉法人やまなみの山下氏に「知的障害者通所授産施設の工房指導員として」をテーマに講演をいただいた。また、琵琶湖博物館を見学。
科学情報コース	4月13日(金)～4月14日(土)	奈良市高畑町	科学情報コース各教員による、専門についての解説、数学・理科クイズ、オリエンテーションを実施。また、奈良国立博物館を見学。

●新入生合宿研修感想文 言語・社会コース

今回の合宿研修の思い出は、僕にとってかけがえのないものになりました。

まず、今回訪れた当尾には数多くの石仏や仏像があり、どれもこれも素晴らしいものでした。中でも岩船寺の中央にあった仏像の力には驚きました。昼ごろに突如雨がぱらつき始めたので、この先も晴れてほしいとその仏像にお祈りをしたところ、直後に晴れてきました。仏像の力というものを改めて実感しました。

また今年も、僕と同じ高校から奈教に入った人が言社コースにはいなかったのですが、僕は人間関係において、少し不安に感じていた時期がありました。しかしこの合宿研修で、同じコースの人と話していくごとにそんな不安はどこかに行ってしまいました。同じコースの人たちはみんな優しく接してくれて、すごく楽しい時を過ごすことができました。

記事：米田 明弘(言語・社会コース1年生)



オリジナル商品第2弾「シャーボ」を発売!



第1弾の「瓦煎餅」に続き、本学のオリジナル商品第2弾が完成しました。カラーは白と黒の二色でいずれも本学のロゴ入りです。発売開始間もないにも関わらず、すでに本学生協の人気商品となっています。皆さん、大学オリジナルシャーボで、より一層勉学に励んでください。

販売のお問い合わせは、奈教大生協事務局(0742-26-1406)まで。
・各280円(税込)